

SOSを発信できない人たちへの支援
ひきこもりを取り巻く孤立・困窮について考える

問題を抱える家族が社会資源と繋がったからといってすぐに解決へ進んでいくかというと、それはそれで大きなハードルがあります。簡単に言えばひきこもり本人による「他者と関わりたくない」という感情です。具体的なサポートを進めるにあたり、本人が前向きな感情を持っていないことには先へ進みません。

しかし、実際の現場では本人とコンタクトを取る段階でつまづいていることがほとんどではないでしょうか。ひきこもりはよく関係性の問題だといわれます。たしかに、アセスメントを取ると本人を取り巻く周辺の人との間に何かしらの課題を抱えている場合が多いです。

それゆえ、初期段階での関係性構築が難しいのだと思います。この段階で支える関係者に何ができるのか。みんなで考える機会にしたいです。

講演 13:45~

「セルフネグレクトの観点から」
講師：岸恵美子氏

講演 14:15~

「実践から見える支援の在り方」
講師：目良宣子氏

当日スケジュール

- 13:30 開始・主催者挨拶
- 13:35 プログラム説明
- 13:45 岸恵美子氏講演
- 14:15 目良宣子氏講演
- 14:45 休憩
- 15:00 シンポジウム（岸先生、目良先生、水鳥氏、山田氏）
- 16:30 終了

講師

- ・岸恵美子（東邦大学看護学部教授）
- ・目良宣子（山陽学園大学看護学部教授）
- ・水鳥美雪（名古屋市仕事・暮らし自立サポートセンター大曾根センター長）

司会

- ・山田孝介（特定非営利活動法人オレンジの会代表理事）

日時

2020年
2/8 土
13:30~16:30（休憩15分）

会場

オフィスパーク栄
CHUTOホール4003
名古屋市中央区栄4丁目16番29号
中統奨学館ビル

定員

120名

参加費

無料

主催：名古屋市北区基幹相談支援センター、オレンジの会、わっぱの会、からし種、名古屋市暮らし自立サポートセンター大曾根

後援：名古屋市

お申込先：お申し込みはなるべくこくちーず、またはEメールにてお願いします。こくちーず<https://kokucheese.com/>
TEL：052-910-3133 Eメールアドレス：wappa@wappa-no-kai.jp